

| 授業科目(ナンバリング) | コア語会話 (CA209) | | | 担当教員 | ※権 容善 | | |
|--|---|-----|------|---------|-----------------------|------------|----------------|
| 展開方法 | 演習 | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・前期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 韓国語や韓国の文化に対する理解を深めるとともに、社会人として活用できるコミュニケーション能力を獲得し、グローバル化社会に適応できる能力を備えるのが目標である。具体的には、「聞く力・話す力」の基礎運用能力を養成し、会話を円満に進めることができるようにする。 | | | | | | | ③⑥ |
| ホスピタリティを構成する能力 | 学生の授業における到達目標 | | | | 評価手段・方法 | 評価比率 | |
| 専門力 | | | | | | | |
| 情報収集、分析力 | | | | | | | |
| コミュニケーション力 | 韓国語を修得するために会話の具体的な状況を考えて各自筆記に努めたり、受講後積極的に復習を行ったりすることで、効果的なコミュニケーションを図ることができる。 | | | | ・課題レポート ・ペアワークでの発表 | 20% 40% | |
| 協働・課題解決力 | 学んだ表現を身につけるため、ペアで練習を行い、ペアワークでの発表ができる。 | | | | ・授業態度・授業参加 | 20% | |
| 多様性理解力 | 様々な場面に応用できる韓国語の会話を表現できる。 | | | | ・ペアワークでの発表 | 20% | |
| 出 席 | | | | | 受験要件 | | |
| 合 計 | | | | | 100% | | |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| ペアワーク発表(60%)は、授業内での韓国語の練習や発表を評価する。課題レポート(20%)は、授業内で提示し、個別に行う。また、授業態度・授業参加(20%)は、予習・復習を含む授業中の積極的な応答や取り組みを評価する。内容は、一つのテーマを習い、次回ドリルの時に応用会話を発表するものとする。なお、フィードバックは、授業のなかで適宜行う。 | | | | | | | |
| 授業の概要 | | | | | | | |
| この授業は、韓国語の基本的な読み方や簡単な文法を学習していることを前提とする。テキストは基礎的な内容から段階的に発展するよう、様々な応用会話の表現の類型を組み立てている。また、K-POPの歌詞などを利用し、韓国語を理解する。学んだ表現を身につけるため、ペアで練習を行い、ペアワークでの発表を実施する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分である。 | | | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | | | |
| 教科書：特になし 参考書：特になし(各自韓国語の辞書を持つことをお勧めします) 指定図書：ハングルペラペラドリル 韓国語会話超入門 | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| 積極的な姿勢で韓国人と韓国語を使い親交を深め、必要な情報交換などを行うのが望ましい。韓国の様々な文化(衣食住、習俗、音楽、映像芸術、文学等)にもたくさん触れて欲しい。 | | | | | | | |

| 回 | テ ー マ | 授 業 の 内 容 | 予 習 ・ 復 習 |
|----|-------------|----------------------|--------------------------|
| 1 | ガイダンス | 本授業に対する全般的な解説を行う。 | シラバスを読む |
| 2 | ハングル | ハングルの体系の成り立ちや読み方を学習。 | 復習：ハングルの文字と構成をまとめる |
| 3 | 挨拶と紹介－Ⅰ | 挨拶や紹介する時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 挨拶と紹介 |
| 4 | 挨拶と紹介－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 5 | 食堂－Ⅰ | 注文や要求を行う時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 食堂 |
| 6 | 食堂－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 7 | ショッピング－Ⅰ | 買い物する時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 ショッピング |
| 8 | ショッピング－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 9 | 日常生活－Ⅰ | 日常生活の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 日常生活 |
| 10 | 日常生活－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 11 | 時間－Ⅰ | 時間に関する会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 時間 |
| 12 | 時間－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 13 | 約束－Ⅰ | 提案と約束する時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 約束 |
| 14 | 約束－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 15 | 韓国の文化 | 韓国の文化を理解する。 | 韓国の文化について調べる |
| 16 | 1～15回目のまとめ | これまでの復習と確認。 | 授業で習った会話文を復習し、全体を再度確認する |
| 17 | 位置と方向－Ⅰ | 道を尋ねる時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 位置と方向 |
| 18 | 位置と方向－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 19 | 電話－Ⅰ | 確認する時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 電話 |
| 20 | 電話－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 21 | 家族－Ⅰ | 家族の紹介や尊敬語に関する会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 家族 |
| 22 | 家族－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 23 | 交通－Ⅰ | 交通手段に関する会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 交通 |
| 24 | 交通－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 25 | 理由－Ⅰ | 断る時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 理由 |
| 26 | 理由－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 27 | 郵便局－Ⅰ | 計画する時の会話を学ぶ。 | 予習：会話文音読 郵便局 |
| 28 | 郵便局－Ⅱ | ドリル | 復習：応用会話作文 |
| 29 | 17～28回目のまとめ | これまでの復習と確認。 | 授業で習った会話文を復習し、全体を再度確認する。 |
| 30 | 韓国の文化 | 韓国の文化について理解する。 | 韓国の文化について調べる |